

履 歴 書

年 月 日 現在

ふりがな 氏 名	☐ 男 印 ☐ 女	
ローマ字 (姓、名)		
生 年 月 日 (年 齢)	西暦 年 月 日生 (歳)	学位 ○○博士
所属機関名	○○大学大学院	連絡先住所 〒 ○○ 県 x x 市 自宅電話 : 携帯電話 : E-mail :
部 署	○○研究科○学科	
職 名	○○研究員	

作成日前6月以内に撮影した鮮明な写真（白黒・カラーどちらでも可、上半身、正面向、脱帽、大きさ縦 3.5～4.0cm×横 3.0～3.5cm）を貼り付ける。
写真の画像ファイルを直接貼り付け、印刷しても可。

学 歴（高校以降）		
年 昭和○	月 3	○○県立○○高等学校卒業
昭和○	4	○○大学○○学部○○学科入学
平成○	3	○○大学○○学部○○学科卒業
平成○	4	○○大学大学院○○学研究科修士課程○○学専攻入学
平成○	3	○○大学大学院○○学研究科修士課程○○学専攻修了
平成○	4	○○大学大学院○○学研究科博士課程○○学専攻入学
平成○	3	○○大学大学院○○学研究科博士課程○○学専攻単位取得退学
平成○	4	文部省在外研究員 {○○大学（○○国）「***研究」（○年○月まで）
職 歴		
年 平成○	月 4	○○株式会社 入社
平成○	3	○○株式会社 退社
平成○	4	○○大学助手（○○学部）採用

平成○	4	○○大学助教授（○○学部）昇任
		現在に至る
賞 罰		
年 平成○	月 4	○○学会奨励賞 ***に関する研究
平成○	4	○○公園国際コンペ入賞
学 位（取得大学・論文名）		
年 平成○	月 3	修士（○学）（○○大学） ***に関する研究
平成○	4	博士（○学）（○○大学） ***に関する研究

氏 名 千葉 園子

学会活動

H○～現在 ○○学会評議員

H○～H○ △△学会幹事

H○～現在 □□国□□学会会員

社会活動

〇〇県における〇〇審議員（平成〇年から現在に至る）

資格、その他

高等学校教諭 専修 免許状 (農業)

健康狀態

良好

備考

業 績 一 覧※

1. 原著論文 A

通し番号. 論文名、著者名（分担者を含む）、発表誌 巻（号）：頁、発表年

1. 熱帯における作物生産と在来農法、千葉園子・松戸一郎、熱帯農業49(1):1-9
2005

2. Chemical analysis of tropical crop seed,Chiba, S. and I. Matsudo,Tropic.
Agric.49(1): 100-109,2005

3.

※注 主要業績 10 件以内を全業績から選び○印で番号を囲んでください。

1. 原著論文 B

通し番号. 論文名、著者名（分担者を含む）、発表誌 巻（号）：頁 発表年

1. 熱帯の稲作、熱帯におけるハイブリッドライスの評価、千葉園子・松戸一郎、
P.1-50、〇〇大学学術報告 50: 1-6 2005

2.

3.

2. 著書及び訳書

番号. 書名又は訳書名、著者名（編集者、監修者）、発行所 発表年

1. 熱帯の農業. (第2版) p. 350. 千葉園子、〇〇大学出版（東京）2005

2. Root and tuber crops. In: Plants in subtropical and tropical agriculture.
Chiba, S. and I. Matsudo (Kashiwa, J., S. Numata and S. Atagawa eds.) Jsta
International (Tokyo) 2005

3.

3. 総説

通し番号. 題名、著者名（分担者を含む）、書名又は誌名 発表年

1. バングラディシュにおける農業教育の現状と課題、千葉園子・松戸一郎、○
○大学国際交流学術報告 50:12-18 2005

2.

4. 報告書・資料・書評

通し番号、報告書名、題名、著者名、(分担者を含む)、頁、発行所 発表年

1. 東南アジアの資源植物の開発と利用に関する研究、千葉園子・松戸一郎、P.1-50
科学研究費基盤研究(C)研究成果報告書(平成〇～〇年度) 2005

2.

5. 普及・実用記事

通し番号．題名、著者名（分担者を含む）、発表誌 巻（号）：頁 発表年

1. 熱帯の花の色と形－花のふるさとを知ろう－，千葉園子・松戸一郎、農耕と園芸 60(1): 1-10 2005

2.

6. 学会・シンポジウム等の発表要旨（最近5年間のみ）

通し番号. 題名、発表者名（分担者を含む）、誌名又は会名 巻（号）：頁 年

1. 熱帯性作物の生理生態学的研究（第20報）バナナの光合成特性、千葉園子・松戸一郎、園芸学会雑誌 70 巻別 1:10 2001

2. 熱帯性作物の生理生態学的研究（第21報）キャサバの光合成特性、千葉園子・松戸一郎、園芸学会雑誌 71 巻別 1:11 2002

3. 熱帯性作物の生理生態学的研究（第22報）アッサムチャの光合成特性、千葉園子・松戸一郎、園芸学会雑誌 72 巻別 1:12 2003

4. 熱帯性作物に関する研究（第23報）コーヒーの光合成特性、千葉園子・松戸一郎、園芸学会雑誌 73 巻別 1: 13 2004

5. 熱帯性作物の生理生態学的研究（第24報）マニアサの光合成特性、千葉園子・松戸一郎、園芸学会雑誌 74 巻別 1: 14 2005

6. インド型イネと日本型イネの品質特性比較、松戸一郎・千葉園子、園芸学会雑誌 74 巻別 2:400 2005

7.

7. 計画・設計

通し番号、計画・設計作品名、計画・設計者名（分担者を含む）、
発表誌 巻（号）：頁、依頼先、発表年

1. ○○公園基本設計、松戸一郎・千葉園子、建築雑誌 ○(○)：○-○ 2004
2. ○○公園基本構想、千葉園子・松戸一郎、○○市、2005
3. ○○整備計画、千葉園子、○○県企画課、2006
- 4.

8. 特 許 など

通し番号、名称、氏名、特許公報、発表誌 巻（号）：頁、発表年

1. 野菜苗の栽培方法および栽培装置、千葉園子・松戸一郎、特願 2005-100000 号、2005

2.

9. 資格・技術

通し番号．資格・技術の名称、内容等、年
1. 危険物取扱主任者試験（○種）、2000 2.

教 育 業 績 書		
平成〇〇年〇月〇日 氏名 千葉 園子		
教育上の能力に関する事項	年 月 日	概 要
1. 教育方法の実践例 植物分類学	平成〇年 4 月～	植物の学名・来歴などの実物を示しながら解説し、植物に対する理解を深めさせている。
資源植物生産学実習	平成〇年 4 月～	資源植物の生産に必要な基本的な栽培技術の指導を行なっている。
2. 作成した教科書、教材 資源植物生産学実習テキスト	平成〇年 4 月	資源植物の分類・形態から生産に必要な基礎的な内容を網羅したプリント(130 ページ分)を作成し、学生に補助教材として配布している。
3. その他 市民向け公開講座	平成〇年〇月	〇〇大学開講の野菜の栽培に関する講演と実習を行なった。
職務上の実践に関する事項	年 月 日	概 要
〇〇大学〇〇学部学生生活委員会委員 広報専門部会	平成〇年〇月～ 平成〇年〇月	学内広報誌の編集を行なった。
〇〇大学学生生活委員会委員	平成〇年〇月～ 平成〇年〇月	学生から学内寮の問題点や改修などの要望を聞き、生活環境の改善を要望した。

特記事項

番号	科学研究費等の外部資金調達状況	年
1	平成〇-〇年度 科学研究費若手研究(C)「〇〇の解明」代表 2,000,000 円	2000
2	平成〇-〇年度 科学研究費基盤研究(B)「〇〇に関する研究」分 担（代表者：松戸一郎） 4,000,000 円	2005
3	平成〇-〇年度 奨学寄附金（〇件） 5,000,000 円	2005